



このほど、老朽化で改修工事をしていた鹿島台駅舎が2015年11月8日（日）の始発列車から橋上駅舎及び東西自由通路の供用が開始されました。エレベーター等のバリアフリー設備も整い、利用しやすい駅に生まれ変わりました。

今春のグランドオープンに向けて、駐輪場など東西駅前広場の整備を進めているところです。

## 大崎商工会

本所・三本木支所 〒989-6321 大崎市三本木字しらとり3-7  
TEL52-2272 FAX52-6847 E-mail:oosakis1@feel.ocn.ne.jp

鹿島台支所 〒989-4103 大崎市鹿島台平渡字東銭神1  
TEL56-2453 FAX56-3053 E-mail:oosakik01@gamma.ocn.ne.jp

松山支所 〒987-1304 大崎市松山千石字松山306-1  
TEL55-3442 FAX55-4512 E-mail:oosakim01@gamma.ocn.ne.jp

田尻支所 〒989-4415 大崎市田尻字太子堂107-1  
TEL39-0405 FAX38-1230 E-mail:oosakit01@axel.ocn.ne.jp

URL <http://www.oosaki.miyagi-fsci.or.jp/>

(敬称略)

**新会員の紹介**  
(28. 1. 10現在)

事業所名	代表者名	住 所	電話番号	事業内容
(株) E L E C O N	千葉 肇	鹿島台平渡字已待田465-1	29-9568	制御装置製造
トリミングサロンnico	渡部 江里子	鹿島台木間塚字大谷地296-1	25-8576	トリミングサロン
たいわんや本店	香川 清一	鹿島台木間塚字小谷地196-1	57-1302	小売(青果・食品)
スナック ピアス	伊藤 明美	鹿島台木間塚字小谷地277-1	080-8211-6507	スナック
角田商店	角田 たき子	松山千石字堂ヶ崎29-16	080-5573-4246	小売業(雑貨)
伊賀建材	佐々木 伸也	三本木伊賀字二枚橋4-5	52-5156	運送業

## ★第3次大崎市商店街店舗リニューアル支援事業補助金の募集が始まります

■対象店舗 大崎市が指定するエリアで10年以上営業している店舗で次にあげる業種、または施設とする。

- (1) 小売業、飲食業またはサービス業に供する店舗
- (2) 観光交流施設、観光物産施設、研修施設、保育サービス施設、地域休憩所その他地域貢献を目的としている施設

■対象となる方

中小企業者で市税等の滞納がなく、過去3年間に空き店舗活用等の補助金等を受けていない方

■対象となる工事及び備品購入（工事は20万円以上（消費税抜き）、備品購入は1品1万円以上かつ合計額10万円以上（消費税抜き）が対象）

- ①ドアの自動化 ②エアコンの設置・その他空調に関するもの ③扉・窓ガラス・サッシの交換
- ④椅子、テーブル ⑤カーテン、ブラインド ⑥商品陳列棚、業務用冷蔵庫 など

■補助金額等

店舗改修及び備品購入費用の1/2以内（限度30万円）

詳しくは大崎商工会まで（52-2272）

## 決算・確定申告個別相談会

決算・確定申告のご相談は、皆様の待ち時間を少なくするため予約制としておりますので、相談希望の会場（本所・各支所）宛お電話等でご予約くださいますようご案内致します。

また、税理士による個別相談会も下記日程により開催します。税理士による相談は無料ですので、この機会に是非ご利用ください。

なお、予約状況により相談日時がご希望に添えない場合がありますので、ご了承願います。

記

1. 日時場所 平成28年2月16日(火)～3月14日(月)

但し、土・日曜日を除く 午前10時～午後4時  
大崎商工会 本所・各支所

2. 税理士による個別相談日

開 催 日			相 談 会 場
2月 22日(月)	25日(木)	29日(月)	本所会館
3月 9日(水)	11日(金)	14日(月)	(三本木支所会館)
2月 25日(木)	26日(金)	29日(月)	
3月 4日(金)	7日(月)	8日(火) 10日(木)	鹿島台支所会館
11日(金)	14日(月)		
2月 23日(火)	25日(木)	29日(月)	松山支所会館
3月 7日(月)	14日(月)		
2月 22日(月)	25日(木)	29日(月)	田尻支所会館
3月 3日(木)	7日(月)	9日(水) 11日(金)	
14日(月)			

3. 持参資料 確定申告書・決算書（前年度分も含む）

経費帳、領収書綴、国民健康保険・国民年金領収書（証明書）  
生命保険・地震保険等控除証明書、借入金等の返済明細書  
専従者及び従業員の源泉徴収簿、印鑑等  
※必要書類についてはお問い合わせください。

4. お申し込み・お問い合わせ

大崎商工会三本木本所 TEL52-2272 松山支所 TEL55-3442  
鹿島台支所 TEL56-2453 田尻支所 TEL39-0405

いつでも・どこでも・誰にでも！

## ネットde記帳が 経理業務を変えます！

### 【すぐに使えるネットで簡単！】

インターネットが使えるパソコンであれば、会社でも自宅でも、外出先でも元帳や試算表の入力、確認が可能です。

### 【商工会がしっかりサポート】

自分で記帳が不安な方は、記帳指導のほか、商工会が代わって伝票入力や帳簿作成などを代行する記帳代行サービスも利用可能です。

### 【セキュリティも安心】

事業者ごとにパスワードで管理され、データ処理も暗号化。会社情報を万全のセキュリティで管理しています。



## 青年部 地域の魅力創出事業 先進地視察研修会

平成27年11月29日（日）から30日（月）にかけて、北海道札幌市・北広島市にて地域の魅力創出事業先進地視察研修会が開催されました。地域外から観光客を呼び込むポイントを探るべく、狸小路商店街・札幌場外市場の視察の他、北広島商工会での勉強会を行いました。勉強会では、昨年に引き続き北広島商工会青年部と意見交換を行い、「魅力あるまちづくり」に資する取り組みや地域と一体となった特色ある青年部活動を紹介いただき、また、近年頻発している自然災害への対策等についての情報交換を行い、大変有意義な研修会となりました。



## 女性部 若手後継者等育成事業講演会

### 「マイナンバー制度対策セミナー」

社会保険労務士 伊東事務所 伊東 達也 氏

平成27年12月10日（木）午前10時30分より松山地区「松山公民館」に於いて、女性部若手後継者等育成事業研修会が開催され、企業の人事労務コンサルタントとして活躍されている伊東達也社労士を講師にお招きし、マイナンバー制度のしくみや従業員を雇っている事業所が取るべき対応として、マイナンバーの取得方法や、就業規則の変更方法等について具体例を交えながら詳しく説明を頂き、マイナンバー制度への理解を深めることができました。



## ★ 「平成28年度大崎商工会地域貢献計画」について

### I. 商工会の経営発達支援計画の策定と認定申請及び経営発達支援事業の実効的推進

商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律の基本指針に基づき、商工会及び商工会議所が総力を挙げて小規模企業を応援していくための経営発達支援計画を策定し、国の認定を受けます。

さらに、認定後、5年間の経営発達支援計画に基づいた実効的な推進を行います。

①経営発達支援計画に掲げられた目標数値の達成及び検証（各分野毎）

### II. 会員事業者に対する効果的な経営支援を行うための体制整備に努めます。

全職員による巡回訪問を行うとともに、多様化する経営環境に対応するため、会員事業者の経営状況を把握し、必要に応じ、経営の分析に努めます。

①国が支援する補助事業等（持続化補助金等）に対する申請及び採択（経営指導員ひとり当たり3件）

②専門家（エキスパート）・サポートイングリーダー・よろず支援拠点・ミラ・サポとの連携による経営支援（12企業）

### III. 安心・安全なまちづくりに貢献します。

東日本大震災を教訓とし、地震や水害等の天災に対する防災意識の醸成と万一に必要な防災計画の策定について周知します。また、子供達を交通事故や犯罪から防ぐための事業を実施するとともに、地域の環境整備にも努めます。

①事業継続計画（B C P）策定についての支援及び周知（広報誌3回連載）

②女性部による子供見守り隊の実施（月2回・年24回）

③女性部及び青年部による地域清掃奉仕活動の実施（各部年8回）

### IV. 魅力ある商店街づくりを支援します。

魅力ある商店街づくりを行い、賑いを取り戻し、地域住民の憩いの場と生活環境の利便性の向上に努めます。

①商店街売出し事業（中元・年末）の実施（年8回）

②商店会等によるイベント事業への支援（1回）

### V. "おおさき商工会ブランド"を推進し、販路を拡大します。

地域特産品や観光スポット等の魅力を積極的に地域内外に発信し、おおさき商工会ブランド及びおおさきブランドを推進します。

①ホームページによる商工会ブランド商品及び観光情報のP R（年6回）

②大崎市が創設する「おおさきブランド」の申請及び認定（年3品）

③首都圏で開催される物産展等の出店による商談・販売及びP R（年1回）

# 謹賀新年



## 新しい商工会を目指して

大崎商工会 会長 門間忠良

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎える皆様には、益々ご健勝で希望に満ちたお気持ちでいらっしゃることとお慶び申し上げます。

早いもので、東日本大震災から4年10か月が経過しました。復興計画が順調に推進されている事業と進捗状況が予定通りにいかない事業との格差もあるようです。また指定廃棄物の問題では、県内候補地の市町村が処分場の地質調査の返上を申し出、さらに混迷の度を増しております。

さて、地域経済が低迷し商工会及び小規模事業者を取り巻く環境は、日増しに厳しくなっております。昨年は、大崎市で地方創生関連交付金の活用で、3億円規模のプレミアム商品券を発行し、当商工会でも150を超える多数の事業所が参加しお客様に喜ばれました。また田尻地域では「地域商業魅力創造調査事業」を実施し、これから田尻地域についての商業の在り方を研究しております。一方「小規模企業振興基本法」が制定され、中小企業基本法の基本理念に、企業の「成長発展」だけではなく、事業を持続し地域を支え続けるための「事業の持続的発展」を目指すことが新しく加わりました。今、小規模事業者は、現在の事業を維持するだけでも大変な努力が必要になっています。そのためにも、自主的に事業を円滑に着実な運営を目指すことが求められます。それにより国や地方公共団体（大崎市）などが、事業振興を応援するための方策を打ち出しております。大崎商工会の中では、国の「小規模事業者持続化補助金」を12の事業所が活用し、売り上げの向上を目指しました。また「大崎市商店街店舗リニューアル補助金」を活用し、15の事業所が新たな設備投資を行い積極的な事業活動を行っています。

商工会では、これからも情報を発信し、会員ニーズによりきめ細かく対応し皆様の期待に報いてまいります。皆様のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご発展、ご健勝を祈念し、年頭の挨拶と致します。



## 「宝の都(くに)・大崎」の実現を目指して

大崎市長 伊藤康志

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族おそろいで希望に満ちた新春をお健やかにお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

早いもので、東日本大震災から5年が経とうとしています。本年は、大崎市誕生から10周年という節目を迎えますので、震災復興と地方創生をテーマに、再生から発展に挑戦するまちづくりを力強く推進し、笑顔あふれる大崎を実現して参る所存です。

第一に、震災復興と災害への備えとして、大崎広域消防本部・古川消防署建設事業を進め、広域防災・活動拠点の整備を行います。

さらに、災害緊急情報などの伝達手段として有効なデジタル防災行政無線が、平成28年度中に施設整備を完了し、運用を開始する予定です。また、昨年9月の関東・東北豪雨災害を教訓に、河川を含めた雨水対策にも積極的に取り組んでいきます。

第二に、産業振興の面においては、世界農業遺産の認定への取り組みを継続して進め、平成28年秋に予定されている農林水産省の国内審査に再チャレンジします。また、低米価やTPP対応で不安が増幅する中、昨年秋に期待の新品種「ささ結」がデビューを果たしました。今後は、「ささ結」を核として大崎米のPRと消費拡大に努めていきます。

そして、企業誘致による経済の活性化と雇用機会の創出を図るため、古川IC近くに整備していた北原工業団地は、3月竣工の予定です。また、新たな工業団地の整備についても検討していきます。

鳴子温泉をはじめとする市内観光地の魅力発信のため、昨年「観光振興ビジョン」を策定しました。今後は、戦略会議において、行動指針に基づく具体的なアクションプランを策定し、実施に向け鋭意努力していきます。

今年の干支「申（さる）」は、「去る」に通じることから、「禍（わざわい）が去る」「幸福が訪れる」と考えられ、神様の使いとされてきました。「申」にあやかり、多くの幸せが皆様に訪れますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。